

メイクセラピーshin.shin 代表
一般社団法人日本アピアランス
セラピー協会 代表理事

みき しほ氏

メイクで心を元気に。
明るい社会を
美容で創りたい



メイクセラピストとして私 が活動する意味

私は看護師と養護教諭の資格を持っており、18年間ほど特別支援学校の養護教諭をしていました。もともとメイクが大好きで、自分を美しくするだけでなく、ほかの人にもキレイになつて欲しいという気持ちを持ち続けていました。そんなとき、私の人生を左右する転機が訪れました。阪神淡路大震災の避難所でのボランティア活動をしていたとき、すべての気力を失っている女性に、なぜかしら紅を二筋を描いてあげたのです。すると、鏡を見た女性の顔には一つと微笑みが浮かびました。このとき、これが私のやるべきことだ、と確信しました。多くの人をメイクで元気にしたい、という思いを実現するため、一年発起でメイクセラピーを東京で学びました。その後は地元に戻り、友人を集めてメイクスクールを開校しました。私のボランティア

活動の第一歩はそこから始まりました。2003年にメイクボランティアグループ「shin・shinフレンド倶楽部」を結成しました。活動としては、近畿を中心に、障がい者施設や老人ホームなどの利用者の皆様に、メイク、ネイル、ヘアアレンジを施すボランティア活動を行なっております。そのほかにも、活動に参加したいけれどどうすればいいかわからない、といった方々のために、メイクボランティア講座も開講しています。2012年に一般財団法人タカラ杉山社会福祉会（理事長吉川秀隆氏）の協力をを受け、活動の幅が一段と広がりました。活動先の利用者様は、明るくお話ししてくださる方もいれば、下を向いて俯かれたままの方もいたり、「コミュニケーションをとるのが難しい」ときもあります。ですが、私たちがメイクをした後は多くの方が笑顔になつてくださり、私たち自身も元気をもらうことが出来ます。また、この活動を関

みき しほさん主催

近畿を中心に、メイクセラピーを行なうボランティア



メイクなどのボランティア活動を行っている。活動場所は障がい者施設や老人ホームなどさまざま。メンバー募集中。タカラベルモント(株)が開催をするTWBC2016(10月3・4日/パフィコ横浜)にて講演会を実施する。

shin.shinフレンド倶楽部
<http://therapy-shin2.com/vblog/>

西圏のみならず日本中に広めたいと思いい、2015年10月には代表理事として「一般社団法人日本アピアランスセラピー協会」を設立しました。メイクは見た目がキレイになるだけでなく、その人の心さえも明るく元気にすることが出来ます。また、相手の方にメイクを施すだけでなく、お話をじっくり聞くことがメイクセラピストである私の務めだと考えております。今後も、障がい者や高齢者の方々にメイクによって外出する喜びを与えていき、これからも美をもつて社会貢献を続けていきます。